

「やさしい日本語」講座

やさしい日本語ってなに？

いつから、どんな目的でつくられたの？

「やさしい日本語」とは、外国人への情報伝達を目的に、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。1995年の阪神・淡路大震災で外国人に情報がうまく伝わらなかった反省から考え出されました。「避難する」ではなく「逃げる」、「余震」ではなく「後からくる地震」と伝えることで、わかりやすく伝えられます。「やさしい日本語」は、高齢者や子どもとのコミュニケーションにも活用できます。

参加費
無料

日時

10月13日(木)・20日(木)

全日程とも 午後6時30分～午後8時(全2回)

内容

10月13日

<基礎編>「やさしい日本語」って何？

10月20日

<実践編>「やさしい日本語」を使ってみよう！

講師

岐阜大学教育学部准教授 **仲 潔** (なか きよし)氏

場所

みんなの森ぎふメディアコスモス

1階 かんがえるスタジオ

(岐阜市司町40-5)

定員

30名 ※先着順

(定員になり次第締め切ります)

9月8日(木)受付開始

申込方法

- ① 講座名「やさしい日本語」
- ② 住所
- ③ 氏名
- ④ 電話番号

を明記の上、E-mail または
往復はがきで下記まで
お申込みください。

近所や職場に外国人の方がいるけれど、
外国語ができないから、コミュニケーションをうまくとることが
できない、どのように話せばいいのかわからない、
などと困っていませんか？
「やさしい日本語」を学んで、外国人の方たちと楽しくお話
してみましよう！

お申込み・お問い合わせ



公益財団法人 岐阜市国際交流協会

〒500-8076 岐阜市司町 40-5 みんなの森 ぎふメディアコスモス 1階

電話：058-263-1741 E-mail：gk3700cc@ccn.aitai.ne.jp

※本事業は、岐阜市多文化交流推進事業業務委託により実施いたします。生涯学習「長良川大学」認定講座